

## これまでの巡回館中最大規模！中部地方初！ 特別企画展「ポケモン化石博物館」を開催します

昨年7月4日より、三笠市立博物館を皮切りに島根県立三瓶自然館、国立科学博物館を巡回し開催している、巡回展「ポケモン化石博物館」を豊橋市自然史博物館で特別企画展として7月16日(土)から開催します。今回豊橋市で開催する特別企画展では、巡回展のために制作されたすべての展示物をご覧いただける、過去の開催館中最大規模での開催となります。また、当館独自要素として展示古生物標本数を増やし、当館の学芸員やボランティアが実際に化石を研究している姿をご覧になれる「カセキ研究ラボ」も設置します。

【会場】豊橋市自然史博物館 特別企画展示室

【会期】2022(令和4)年7月16日(土)～11月6日(日)

【開館時間】9:00～16:30(最終入場16:00)

【休館日】月曜日、月曜日が祝日の場合は翌日  
(8月15日は除く)

【観覧料金】

当日券：大人(高校生以上) 1,000円、

小・中学生 400円、未就学児 無料

前売券(日付指定)：大人 870円、小・中学生 350円

(JR EX 会員用サイトで6月17日より販売予定)

※別途、豊橋総合動植物公園(のんほいパーク)の入園料  
(大人600円、小・中学生100円)が必要。

※お客様の事前予約は不要。但し、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更する場合があります。

※東三河地域の小学生及び中学生は、「ほの国こどもパスポート」の提示で無料。

※混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。

【主催】豊橋市自然史博物館、国立科学博物館

【企画協力/ポケモン展示品制作】株式会社ポケモン

【協力】三笠市立博物館、群馬県立自然史博物館、島根県立三瓶自然館

### ポイント① 豊橋市自然史博物館からの追加展示

「カセキポケモン」のアマルスとアマールガ、古生物のアマルガサウルスが初登場します。豊橋市自然史博物館の会場では、巡回展のために制作されたすべての展示物をご覧になれます。



## ポイント② 豊橋市自然史博物館学芸員が「ポケモン化石博物館」の制作に参加

### 【開催の経緯】

豊橋市自然史博物館では2018年より年1回程度北海道に野外調査に赴いており、調査地域にある三笠市立博物館の方々と連携して調査研究を進めていました。2019年3月19日に三笠市立博物館の研究員の相場博士（後の「ポケモン化石博物館」の企画立案・総合監修）より、当館の一田学芸員あてに「ポケモン化石博物館」の制作への参加の打診と展示制作ワーキンググループへのお誘いのメールがありました。「多く子ども達に人気のポケモンを入りにすることで、より多く子ども達に古生物に親しんでもらう」、そのコンセプトに共感し、館として参加を決めました。

当館からは化石担当学芸員の一田が参加することとなり、株式会社ポケモン様の協力のもと、三笠市立博物館、国立科学博物館、群馬県立自然史博物館、島根県立三瓶自然館、そして豊橋市自然史博物館とそれぞれの館の学芸員などが共同して、巡回展「ポケモン化石博物館」は作り上げられました。当館の学芸員は、展示に適した化石標本の選定や、古生物復元画や復元模型及び展示解説の学術監修で展示の制作に関わっています。本展は、2021年7月の三笠市立博物館での開催を皮切りに、全国を巡回しています。豊橋市自然史博物館は、島根県立三瓶自然館、国立科学博物館に続く4か所目の開催館となります。



展示制作に携わった学芸員と博物館職員のイラスト

左より、相場大佑さん（三笠市立博物館）、小川達也さん・久保匡さん（国立科学博物館）、遠藤大介さん（元島根県立三瓶自然館）、一田昌宏（豊橋市自然史博物館）、高桑祐司さん（群馬県立自然史博物館）

### 【一田昌宏学芸員コメント】

どうやって多くの方に展示を見ていただき古生物と古生物学に興味を持っていただくかを、2015年に学芸員に採用されてからずっと悩んでいました。そこに、2019年3月19日に三笠市立博物館の相場大佑博士より「ポケモン化石博物館」ワーキンググループのお誘いのメールが来ました。そのメールを読み、「これかもしれない」と思い当時の事務長に説明して了承をいただき、参加してもよいこととなったのが始まりです。

この巡回展の目的の一つでもある、「多く子ども達に人気のポケモンを入りにすることで、より多く子ども達に古生物に親しんでもらう」、これを実現し、さらにこの展示をみた子どもたちの中から将来の古生物学者が生まれることを期待して現在開催準備に励んでいます。

問合せ先 総合動植物公園自然史博物館 （主幹）浅野 学芸員 一田・丹羽

連絡先：0532-41-4747

## 【主催及び協力等】

豊橋市自然史博物館

豊橋市自然史博物館は、昭和63年に開館した東海地方最大の自然史博物館です。常設展示室には、複数の恐竜全身骨格をはじめ、化石と郷土の自然資料約4,200点が展示されています。また、当館は豊橋総合動植物公園内に位置し、同敷地内にある動物園、植物園と連携して、調査研究、標本資料の収集・保管、展示・学習支援を積極的に推進しています。

国立科学博物館

国立科学博物館（科博）は、明治10年に創立された、日本で最も歴史のある博物館の一つであり、自然史・科学技術史に関する国立の唯一の総合科学博物館です。主要な三つの活動（調査研究、標本資料の収集・保管、展示・学習支援）を推進しています。昭和6年に完成した日本館（重要文化財指定）と、それに隣接した地球館があります。

株式会社ポケモン

ポケモンのブランドマネジメントを目的として設立。現在では、原点となる「ゲーム」をはじめとして、「カードゲーム」「TV アニメや映画などの映像作品」「グッズ」「タイアッププロモーション」「イベント」「直営店舗であるポケモンセンター」などを展開し、それらすべてをプロデュースしています。

## 【総合監修】

相場 大佑（三笠市立博物館 主任研究員・学芸員）

専門は、古生物学。不思議な殻を持つ中生代白亜紀の「異常巻きアンモナイト」の進化や分類が研究テーマ。好きなポケモンは「オムナイト」。

## 【巡回展「ポケモン化石博物館」について】

本展示は、原案者の三笠市立博物館の相場大佑氏を中心に、国立科学博物館と当館をはじめとする複数の地方博物館や株式会社ポケモンが力を合わせて制作しました。人気ゲーム『ポケットモンスター』シリーズに登場する「カセキ」「カセキポケモン(\*)」と私たちの世界で見つかる「化石」「古生物」をテーマにしています。「観察・比較」という科学の基本的な手法を体験しながら、これらの形や生態、それぞれの世界の化石研究の共通点・違いを発見し、楽しみながら古生物学を学ぶことができるのが特徴です。

この展示は2021年の夏に北海道にある三笠市立博物館での開催を皮切りに、日本各地を巡回しています。

\*カセキポケモンとは…この展示では、ポケモンの中にある「カセキ」から復元されるポケモンのことを「カセキポケモン」と呼びます。

## 【その他】

### 展示概要

巡回展公式サイト（<https://www.kahaku.go.jp/pokemon/>）もしくは本展公式サイト（<https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/03event/2022/tokuten/index.html>）をご覧ください。

### 過去及び現在の開催館

- ・三笠市立博物館（北海道） 2021年7月4日（日）～9月20日（月・祝）
- ・島根県立三瓶自然館（島根県） 2021年10月9日（土）～2022年1月30日（日）
- ・国立科学博物館（東京都） 2022年3月15日（火）～6月19日（日）

### 古生物の追加展示物等

アマルガサウルス全身骨格（レプリカ、群馬県立自然史博物館蔵）、ティラノサウルス下顎骨及び椎骨（実物、名古屋市科学館蔵）、複数のアノマロカリス化石（実物、個人蔵及び当館蔵）、複数のバージェス動物群化石（実物、豊橋市自然史博物館所蔵）、プロトステガ・ギガス全身骨格（レプリカ、福井県立恐竜博物館蔵）、中部地方のアンモナイト化石（実物、個人蔵及び当館蔵）、プテラドン全身骨格（レプリカ、島根県立三瓶自然館蔵）、その他多数（豊橋市自然史博物館所蔵ほか）、カセキ研究ラボ

※カセキ研究ラボ：当館化石担当学芸員と当館ボランティアが化石のクリーニングや岩石の研磨作業などを展示する「カセキ研究ラボ」も「ポケモン化石博物館」の展示場内に設置いたします。博物館の研究棟で行われている普段は見ることができない作業をご覧ください。

### お客様からのよくあるお問い合わせ

- ◎予約制か否か：既開催館の三笠市立博物館及び国立科学博物館では予約制となっておりますが、豊橋市自然史博物館では予約なしで当日でもご観覧いただけます。
- ※会場の混み具合で、入場制限を行うことも想定されます。
- ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、入場制限などの実施や予約制への移行の可能性もございます。
- ◎ポスターにいるアマルルガの展示はあるのか：豊橋市自然史博物館の会場（特別企画展示室）は十分な広さがあるため展示予定となっております。当館で初お披露目となります。
- ◎グッズ販売はあるのか：当館のミュージアムショップRupes（株式会社AQUA様）にて取り扱い予定です。詳細は、Rupes様（<https://www.aqua-yokohama.com/nonhoi2>）にお問い合わせください。

© 2022 Pokémon. © 1995-2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です